

# 『日本アスペン・エグゼクティブ・セミナー』 開催のご案内

(2024年度)

# 一般社団法人日本アスペン研究所

〒106-0032 東京都港区六本木 6-15-21 ハークス六本木ビル2階 TEL:03-6438-9208

URL https://www.aspeninstitute.jp

### 古典を手掛かりに、人間的価値の本質を探る

# 日本アスペン・エグゼクティブ・セミナー

"自分が何に拠って立つべきか、何をベースに物事を判断すればいいのか。

ビジネスも国際化・複雑化する今、もっと大きな視点に立った判断を求められる場面が多くなります。 そうした判断力を養う上でアスペンセミナーは有効です。

自分が行動していく際に価値判断するためのいい物差しを身につけることができました。(参加者からの声)

「日本アスペン・エグゼクティブ・セミナー」は、各界のリーダーが、異質で多様な人的構成と都塵から離れた自然環境の中で、日本が直面している現在および将来にわたる課題の本質について、優れた古典やコンテンポラリィな文献をよりどころに、自由な対話方式によって語り合い、人間的価値の本質について思索し、自らの現在の位置を見極めながら将来を展望する「リーダーシッププログラム」です。

## 【概要】

❖時期 ①2024年7月12日(金)~16日(火)

〈一次締切:4月12日、二次締切:5月9日〉

②2024年10月11日(金)~15日(火)

〈一次締切:7月12日、二次締切:8月8日〉

③2025 年 2 月 21 日(金)~25 日(火) ※2 クラス同時開催予定

〈一次締切:11 月 22 日、二次締切:12 月 18 日〉

〈土・日・祝日を含む4泊5日〉

◆場 所 ① 7月、③ 2月 千葉県木更津市 『かずさアカデミアパーク』

〈所要時間:都心から(東京湾アクアライン経由)車で約1時間〉

② 10 月 奈良県桜井市

『なら食と農の魅力創造国際大学校(NAFIC)附属セミナーハウス』

〈所要時間:近鉄橿原神宮前駅より車で約15分、近鉄大和八木駅より車で約20分〉

◆対象者 企業の役員・幹部社員、官公庁の幹部、NPO・NGO関係者、学者・研究者など、

現在またはこれから指導者としての責任を負う方々

◆主な狙い ・リーダーとして判断し行動するための深い『洞察力』と『価値軸』を涵養する

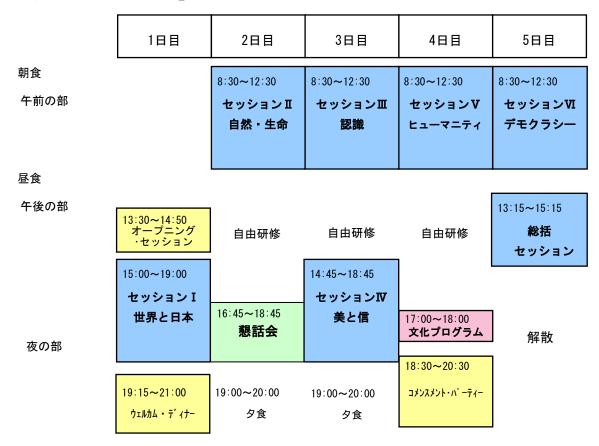
多様な世界へと『視野』を拡げ、『理想』を構築し、人間力を高める

『内省』する力を養い、『対話』の重要性と方法について体験的に学ぶ

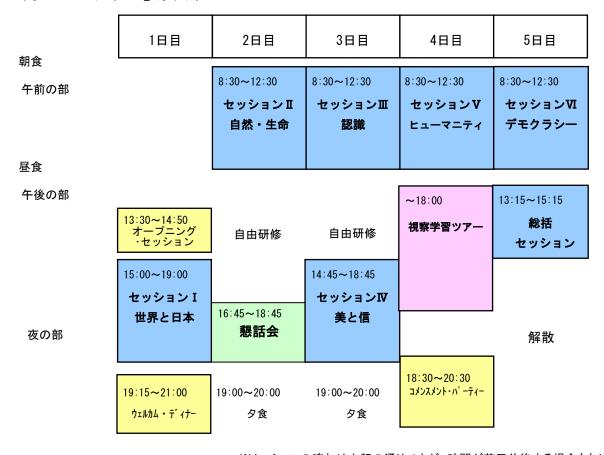
♣構成 モデレーター、リソース・パーソンを含め 20~24 名

※上記の日程、会場は、事情により変更になる場合もございます。

# 【7月、2月のプログラム】(千葉県木更津市)



# 【10月のプログラム】(奈良県)



※セッションの流れは上記の通りですが、時間が若干前後する場合もあります。 ご参加確定後にお送りする「詳細案内」にて、プログラムをご確認ください。

# 【日本アスペン・エグゼクティブ・セミナーで取り上げる文献】

東洋・西洋の古典およびコンテンポラリーな文献から精選し、抜粋・編集した日本独自のテキストを使用します。

〈西 洋〉

アメリカ独立宣言

旧約聖書、新約聖書

アウグスティヌス 「告白」

アリストテレス「ニコマコス倫理学」

ヴィーコ 「学問の方法」 カーソン 「沈黙の春」

カント 「永遠平和のために」

ゲーテ 「科学方法論」「形態学序説」

ケナン
「二十世紀を生きて」

J·パウロⅡ世 「法王庁科学アカデミーへの進化に関する教書」

ダーウィン 「種の起原」 デカルト 「方法序説」

トクヴィル
「アメリカにおけるデモクラシー」

ハイゼンベルク 「部分と全体」

ハヴェル 「ポストモダンの世界における自己超越の探求」

「自我の完全性のきわみまで」

プラトン「ソクラテスの弁明」

モンテーニュ 「エセー」

ユクスキュル 「生物から見た世界」

リップマン 「世論」

ロック 「政治的統治について」

〈東 洋〉

「古事記」

朝河貫一「日本の禍機」ヴァスバンドゥ「唯識二十論」大森荘蔵「流れとよどみ」岡倉天心「東洋の理想」

孔子「論語」坂口安吾「日本論

鈴木大拙「禅と日本文化」芭蕉「奥の細道」福沢諭吉「学問のすゝめ」与謝野晶子「一隅より」

吉野作造 「吉野作造評論集」 ルーミー 「ルーミー語録」

# 【モデレーターとリソース・パーソン】

セミナーの中で、"対話"を活性化させ、適切な方向へと導く重要な役割を担うのが、『モデレーター』です。また、深い学識と豊富な知見を持ち、対話の質を高め、より実り多きものとなるよう助言してくださるのが、『リソース・パーソン』です。

当セミナーでは、学界、産業界の優れた方々に『モデレーター』および『リソース・パーソン』 を務めていただいております。

> 村上 陽一郎 東京大学 名誉教授 猪木 武徳 大阪大学 名誉教授 関根 清三 東京大学 名誉教授 押村 高 青山学院大学 教授 大橋 容一郎 上智大学 名誉教授 上智大学 荻野 弘之 教授 堂目 卓生 大阪大学 教授 瀧 一郎 大阪教育大学 教授 苅部 直 東京大学 教授

> > 他 (2023.11現在)

### 【参加に関して】

❖参加条件

- ・セミナーの場で、より思索を深め、有意義な対話を行なうため、必ず<u>全日程</u>ご参加いただきます。
- ・<u>テキスト(約390頁)を配布</u>いたしますので、ご参加いただくまでに、<u>書かれているこ</u> とについて、ご自身の意見を発言できるようテキストを充分にお読みください。
- ・ご夫妻でご参加いただけるプログラムとなっていますので、ぜひご夫妻でご出席ください。ご同伴者は一部日程(例えば 1 日)のみご出席いただいても結構です。ご同伴者にはオブザーバーとしてご出席いただきますので、意見を求められることはありません。(「日本アスペン・エグゼクティブ・セミナー」参加者とご同伴者の感想をご参照ください)

### ♦使用言語 日本語

◆参加料金 正会員企業 692,000 円(税別)、賛助会員企業 768,000 円(税別)、

一般企業 812,000 円(税別)

※協賛企業は、協賛いただいた時点から、その年度開催セミナーのみ正会員価格

### 【同伴者】

- ① 全日程参加の場合、138,000円(税別) [テキスト代含む]
- ② 一部日程のみ出席の場合、滞在日数に応じ頂戴いたします。 1 泊(朝・夕食付) 27,000 円×宿泊日数+テキスト代(税別)等の実費
- ◆お申込方法 別紙「参加申込書」に必要事項をご記入の上、各回の参加申込締切日(P.1ご参照)までに電子メール ex-s@aspeninstitute.jp にてお送りください。

※申込み人数が定員を超えた場合は、恐縮ながら会員企業様を優先させていただきます

### ◆申込締切日と参加確定について

- ・ 原則、各回の一次締切の翌営業日に参加確定の通知をメールいたします。
- ・ 参加者ご派遣の意向があり、該当者がまだ確定していないという場合、ご予約を受付けます。一次締切以降も、二次締切迄の予約の継続は可能ですが、予約継続中に予約をリリースされた場合は、リリース料を申し受けます。
- 一次締切以降は、申込みと予約以外の残席について、定員に達するまで、もしくは二次締切まで、先着順で受付け、順次参加確定の通知を差し上げます。
- ※ 一次締切の時点で、予約も含めて定員を超えた場合は、会員企業様を優先させていただきます。
- ◆テキストの発送 一次締切後の参加確定の通知にて、テキストの発送日をお知らせ致します。
- ❖お支払方法 <u>ご参加確定後に請求書をご送付いたします。 請求書記載の期日(発行日の翌月末)までに</u>お振込みください。
- ◆キャンセル料金 お申込み後キャンセルされる場合につきましては、下記のとおりキャンセル料金 を頂戴いたしますので、ご了承ください。

参加確定通知後テキスト発送済みの場合	60,000 円 (税別)
セミナー開催 45 日前~8日前 (開催日初日を含まず起算)	参加料金の2割(税別)
セミナー開催7日前~開催2日前 (開催日初日を含まず起算)	参加料金の3割(税別)
開催日前日および開催日当日	参加料金の4割 (税別)

※参加確定通知後テキスト未発送の場合は、3万円(税別)を申し受けます。

※本セミナーは、事前に多量のテキストをお読みいただいたうえでご参加いただきます。そのため、キャンセルが発生しても追加募集することが難しいこと、また外部施設を会場としていることもあり、施設に対する違約金も発生することから、お客様のご都合によるキャンセルには、上記のようなキャンセル料金を設定させて頂いております。何卒ご了承ください。

◆予約リリース料金 一次締切日以降に予約を取り消した場合は予約リリース料 3 万円(税別)を申し受けますので、ご了承ください。

◆参加日程の変更 お申込み後、参加日程を変更される場合につきましては、上記のキャンセル料 金を頂戴いたします。新しい日程でのセミナー参加料金につきましては、 ¥30,000(税別)のテキスト代を引いた額をご請求させていただきます。

◆開催中止の場合 セミナーへの参加お申込人数が原則 12 名に満たなかった場合、また、台風等の 自然災害時に交通機関の運行状況等を考慮した結果、やむを得ずセミナーを中 止する場合がございます。中止を決定した場合には、すでにお申込みいただきま したお客様には速やかにご連絡を申し上げ、また、ご入金された受講料を返金さ せていただきます。

 ◆お問合せ先 一般社団法人 日本アスペン研究所 秋山 〒106-0032 東京都港区六本木 6-15-21 ハークス六本木ビル 2 階 TEL:03-6438-9208 FAX:03-3405-1668 E-mail:ex-s@aspeninstitute.jp

# 【「日本アスペン・エグゼクティブ・セミナー」参加者とご同伴者の感想】

このセミナーで得た最大のものは、

### 参加者

- 古典に学び、根源的なことを考えることの大切さ。 対話により、思いがけず発生する内的高揚と共感。 リーダーとしての謙虚さが人間力 をきたえることで得られること。
- --- 「哲学」がいかに昔から広い範囲で、芸術・文化・科学・政治の基礎となっているかを発見。 それらをベースに、個人あるいは企業人としても、より大きな全体感のなかで意思決定 を行なうべきであること。
- 日頃ビジネスにかまけて哲学はおろか教養にさえ程遠い自分が、とても小さく見えた 6 日間だった。

今まで自分が判断の基準としていたものが、ほとんど自らの経験、ビジネスを取り巻く 範囲での現代の方々の主張に基づいており、それはそれで大変貴重なものですが、人 類の歴史のなかで既に多くの先達が辿りついた思想や世界観は、はるかに大きな示唆 をたくさん含んでいることを実感しました。

アスペン出席後、人生の新しいフェーズに入ったような気がします。

- ―― 思索することの大切さ(というより楽しさがある)ということを感得できたこと。
- 古典への招待状! これに参加していなければ、ゲーテもカントもこれ程関心を持って読もうという気持ちは生涯なかったであろう!

### ご同伴者

- 素晴らしい先生方にお会いでき、熱心な参加者の方々と「共に考える」時間を持つことができ、とても有意義な毎日でした。
- ― 普段は話さないようなことを、家の雑事から離れて夫婦で話し合ったり、すばらしい方々とお逢いできたのは最高の体験でした。
- 夫の外での姿がよく分かり、見直しました。ぜひ皆様、ご夫婦同伴をおすすめします。 旅行以外でこんなにホテルでゆっくりできるなんていいチャンスを頂き感謝。